

入 札 公 告

次のとおり一般競争入札に付します。

記

1. 競争入札に付する事項

- (1) 入 札 件 名: 「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」
- (2) 仕 様: 入札説明書による。
- (3) 数 量: 一式
- (4) 納 期: 2027年 3月26日
- (5) 納 入 場 所: 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附504-36
公益財団法人核物質管理センター 六ヶ所保障措置センター内指定場所

2. 必要書類等の提出場所等

- (1) 契約事項を示す場所及び入札説明書を交付する場所
郵便番号: 110-0015
所在地: 東京都台東区東上野一丁目28番9号 キクヤビル3階
機 関 名: 公益財団法人核物質管理センター
担 当 部 署: 総務部 契約課
フリガナ: イイズミ ジュンコ
担当者名: 飯泉 順子
電話番号: 03-5816-7765
F A X: 03-3834-5265
M a i l: keiyaku-info@jnmcc.or.jp
交付方法: センターホームページ内「調達情報」よりダウンロードすること。
- (2) 入札説明書のダウンロード可能期間
2026年 1月30日(金)～2026年 2月18日(水) 午後5時まで
- (3) 質問書提出期限(本入札に参加するには、期限までに質問書を提出すること)
2026年 2月20日(金) 午後4時まで
公益財団法人核物質管理センター 東京本部
総務部 契約課 必着(FAX・電子メール可)
なお、質疑がない場合でも、その旨を記載し提出すること。
- (4) 入札仕様書等提出期限
2026年 3月 2日(月) 午後4時まで
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 総務部 契約課 必着(電子メール可)
- (5) 入札及び開札の日時及び場所
2026年 3月16日(月) 午前10時00分
公益財団法人核物質管理センター 東京本部 3F会議室
なお、入札書を郵送する場合、書留郵便若しくは配達記録が残るように、東京本部
総務部 契約課まで 2026年 3月13日(金) 午後5時必着とする。

3. 入札方法

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額（非課税分を除く）に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。）をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者か免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

4. 競争入札に参加する者に必要な資格

(1) 次の①～⑤に該当する者は入札に参加することができない。

①成年被後見人

②未成年者、被保佐人及び被補助人（契約締結のための必要な同意を得ている場合は除く。）

③破産者で復権を得ない者

④競争に参加することを妨げ、又は契約の締結もしくは履行を妨げ、公序良俗に違反した者であって、その事実があった後2年を経過しない者（代理人、支配人、その他の使用人として使用する者についても、同様とする。）

⑤暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同法第2条第6号に規定する暴力団員もしくはこれらと関係する者

(2) 2025年度 国・地方公共団体等における競争参加資格（東北、関東・甲信越）の「物品の製造」または「物品の販売」の資格を有すると認められた者

5. 入札保証金

免除する。

6. 入札の無効

入札参加資格のない者のした入札及び入札に関する条件に違反した入札は無効とする。

7. 契約書作成の要否

契約締結にあつては、契約書を作成するものとする。

8. 落札者の決定方法

予定価格の制限に達した入札者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。

9. その他

詳細については、入札説明書による。

2026年 1月30日

公益財団法人核物質管理センター
総務部長 猪 狩 和

入札説明書

一般競争入札の詳細は下記のとおりとする。

記

1. 競争入札に付する事項

- (1) 入札件名: 「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」
- (2) 仕様: 仕様書による。
- (3) 数量: 一式
- (4) 納期: 2027年 3月26日
- (5) 納入場所: 青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附504-36
公益財団法人核物質管理センター 六ヶ所保障措置センター内指定場所

2. 必要書類等の提出場所等

- (1) 契約事項を示す場所及び提出場所等

郵便番号: 110-0015

所在地: 東京都台東区東上野一丁目28番9号 キクヤビル3階

機関名: 公益財団法人核物質管理センター

担当部署: 総務部 契約課

フリガナ: イイズミ ジュンコ

担当者名: 飯泉 順子

電話番号: 03-5816-7765

FAX: 03-3834-5265

E-mail: keiyaku-info@jnmcc.or.jp

- (2) 質問書提出期限(本入札に参加するには、期限までに質問書を提出すること)

2026年 2月20日(金) 午後4時まで

公益財団法人核物質管理センター 東京本部

総務部 契約課 必着(FAX・電子メール可)

なお、質疑がない場合でも、その旨を記載し提出すること。

- (3) 入札仕様書等提出期限(11.その他(1)②に示す書類)

2026年 3月 2日(月) 午後4時まで

公益財団法人核物質管理センター 東京本部 総務部 契約課 必着(電子メール可)

- (4) 入札及び開札の日時及び場所

2026年 3月16日(月) 午前10時00分

公益財団法人核物質管理センター 東京本部 3F会議室

なお、入札書を郵送する場合、書留郵便若しくは配達記録が残るように、東京本部
総務部 契約課まで 2026年 3月13日(金) 午後5時必着とする。

3. 入札方法

- (1) 物品金額一式とする。

- (2) 落札決定にあたっては、入札書に記載された金額(非課税分を除く)に当該金額の10パーセントに相当する額を加算した金額(当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数を切り捨てる。)をもって落札価格とするので、入札者は、消費税及び地方消費税に係る課税業者か免税業者であるかを問わず、見積もった契約金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

4. 競争入札に参加する者に必要な資格

(1) 次の①～⑤に該当する者は入札に参加することができない。

①成年被後見人

②未成年者、被保佐人及び被補助人（契約締結のための必要な同意を得ている場合は除く。）

③破産者で復権を得ない者

④競争に参加することを妨げ、又は契約の締結もしくは履行を妨げ、公序良俗に違反した者であって、その事実があった後2年を経過しない者（代理人、支配人、その他のとして使用する者についても、同様とする。）

⑤暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第2号に規定する暴力団又は同法第2条第6号に規定する暴力団員もしくはこれらと関係する者

(2) 2025年度 国・地方公共団体等における競争参加資格（東北、関東・甲信越）の「物品の製造」または「物品の販売」の資格を有すると認められた者

5. 入札保証金

免除する。

6. 技術審査

提出された入札仕様書等は契約担当者において審査し、採用し得ると判断した入札仕様書等を提出した者のみ入札に参加できるものとする。

7. 入札及び開札

(1) 入札は契約の申込みとして取り扱う。

(2) 代理人又は復代理人（以下「代理人」という。）が入札する場合は、入札書（参考資料2）に、代表者の氏名（年間委任状が提出されている場合は当該代理人の氏名）及び法人名称もしくは商号、代理人であることの表示並びに当該代理人の氏名を記入して押印をしておくとともに、その者に対する委任状（参考資料1）その他これに準ずる書類をもって代理権のあることを証明するものとし、入札書と同時に提出することとする。

(3) 入札書の記載方法

入札は、すべて入札書で行う。入札書は横書、楷書で明確に記載し、数字はアラビア数字を用いて作成したうえ、封かんし、封皮には、自己の氏名（法人の場合はその名称又は商号）及び「何月何日開札、_____の入札書在中」と記入しなければならない。

郵便により提出するときは、二重封筒とし、入札書の中封筒に入れて密封のうえ当該中封筒の封皮には直接提出する場合と同様に氏名等を記入し、外封筒の封皮には、「何月何日開札、_____の入札書在中」と記入しなければならない。

(4) 代表者（年間委任状による受任者を含む）又は、その代理人（以下「競争入札参加者等」という。）は、入札書の記載事項を訂正する場合は、当該訂正部分について押印をしておかなければならない。

(5) 競争入札参加者等は、その提出した入札書の差換え、変更、又は、取消をすることができない。

(6) 開札は、第2項第4号に掲げる日時及び場所で競争入札参加者等の立会いのもとに行うものとする。

(7) 競争入札参加者等が開札に立会わないときは、入札事務に関係のないセンター職員を立会わせて行うものとする。

(8) 競争入札参加者等が開札現場において、次の①～③に該当する行為があると認められたときは、入札から排除する。

①入札に際し、不当に価格を競り上げ、又は競り下げる目的をもって連合した者

②入札に参加することを妨げた者

③入札事務担当者の職務の執行を妨げた者

(9) 競争入札参加者等は、開札時刻後において、入札現場に入場することができない。

(10) 競争入札参加者等は、契約担当者が特に止むを得ない事情があると認めた場合のほか、入札現場を退場することができない。

8. 入札の無効

競争入札参加者等が次の各号の一に該当する場合における入札は、無効とする。

- (1) 第5項に掲げる資格を有していない者及び前項第8号に該当する者の行った入札。
- (2) 郵送により提出された入札書が所定の日時までに到着しなかったとき。
- (3) 提出された入札書が、その封筒の表記から当該入札の入札書であることが確認し難いとき。
- (4) 入札書の記載事項が不明なとき。
- (5) 入札書に記名、押印並びに代理人の場合は、代理人の表示がないとき。
- (6) 同一人が2以上の入札書を提出したとき。
- (7) 競争入札参加者等が他の競争入札参加者の代理人として入札書を提出したとき。
- (8) 前各号のほか、入札に必要な条件を備えないとき。

9. 落札者の決定方法

- (1) 予定価格の制限に達した入札者のうち、最低の価格をもって入札した者を落札者とする。落札者がいないときは、直ちに再度の入札を行うことがある。
ただし、郵便による入札があった場合は、別に定める日時に再度の入札を行う。
入札の回数は、原則として3回以内とする。
- (2) 落札となるべき同価の入札をした者が2人以上あるときは、競争参加者のうちから、くじにより落札者を決定する。
当該競争参加者のうち出席しない者があるときは、これに代わって入札事務に関係のないセンターの職員がくじを引くものとする。
- (3) 前各号においても、センターの予定価格に達しない場合は、3回目の最低入札価格提示者と減額交渉を行うものとする。
- (4) 落札者が契約担当者の定める期日までに、センターが妥当と判断する理由により契約書の取り交わしをしないときには、落札者の決定を取り消すことができるものとする。
- (5) 労働者派遣契約の場合、6. の技術審査に合格したスキルシートに該当する派遣候補者が確保されていることが前提であり、落札後、スキルシートに該当する派遣候補者が派遣できない場合は、落札者の決定を取り消すことができるものとする。

10. 契約書の作成

本契約には、センターの定める契約条件による契約書を作成する。

11. その他

(1) 提出書類

- ① 2026年 2月20日(金) 午後4時まで(FAX・電子メール可)
・質問書(参考資料4)
- ② 2026年 3月 2日(月) 午後4時まで(電子メール可)
・資格審査結果通知書(全省庁統一資格)等の写し 1部
・入札仕様書(参考資料5) 1部
・参考見積書(消費税が分かる内訳書含む) 1部
・契約者情報連絡書 1部
・資格要件確認書に記載されている資料 1部

③入札・開札当日

- ・代理人が入札する場合は、その者に対する委任状(参考資料1)または、これに準ずる書類。
- (2) 入札に必要な費用は、全て入札者の負担とする。
- (3) 開示した資料・図面等は必ず返却する。

提出書類確認表

案件名：「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」

開札日：2026年 3月16日(月) 午前10時00分

確認	提出書類名	提出期限	参考資料No.	備考
	質問書	2026年 2月20日(金) 午後4時まで(電子メール可)	4	入札参加者は必ず提出すること
	資格審査結果通知書 (全省庁統一資格)等の写し	2026年 3月 2日(月) 午後4時まで(電子メール可)	—	
	入札仕様書	2026年 3月 2日(月) 午後4時まで(電子メール可)	5	(A)～(C)を参考にすること
	参考見積書	2026年 3月 2日(月) 午後4時まで(電子メール可)	—	消費税が分かる内訳書含む
	資格要件確認書 (記載されている資料含む)	2026年 3月 2日(月) 午後4時まで(電子メール可)	6	記入例を参考にすること
			7	「品質保証計画書」を提出済の場合参考にすること
	契約者情報連絡書	2026年 3月 2日(月) 午後4時まで(電子メール可)	10	「紙の契約書」か「電子契約」かを必ず選択すること
	入札辞退届	決定後速やかに(電子メール可)	3	
	入札書	【郵送の場合】2026年 3月13日(金) 午後5時必着	2	「入札書」と「委任状」についてを参考にすること
	委任状	【郵送の場合】2026年 3月13日(金) 午後5時必着	1	「入札書」と「委任状」についてを参考にすること

提出方法 (いずれか)	⇒	郵送、持参
押印の省略	⇒	不可

参考資料 1(A)

(支店長等が一定期間代理人となる場合)

年 月 日

※提出日を記入
(郵送の場合は発送日)

委 任 状

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

私は、下記の者を代理人と定め、下記の一の権限を委任します。

記

代 理 人 住 所

※支店・営業所等の所在地を記入

会 社 名

※会社名及び支店・営業所等の名称を記入

代理人名

印

※代理人の肩書及び氏名を記入

委任事項

1. 入札及び見積に関する件
2. 契約締結に関する件
3. 契約代金の請求及び受領に関する件
4. 復代理の選任に関する件
5. 【その他、必要に応じて記載】

委任期間

〇〇年〇月〇日から〇〇年〇月〇日まで

代理人使用印鑑	印
---------	---

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。

提出方法 (いずれか)	→	郵送、持参
押印の省略	→	不可

参考資料 1(B)

(社員等が入札のつど代理人となる場合)

年 月 日

※提出日を記入
(郵送の場合は発送日)

委 任 状

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

私は、_____を代理人と定め、下記の一切の権限を委任します。

※代理人の氏名を記入

記

委任事項

2026年3月16日に行われる「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」の入札に関する件について

代理人使用印鑑	印
---------	---

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。

◆ 必ずお読みください ◆

「入札書」と「委任状」について

入札者により提出いただく「入札書」と「委任状」が異なります。
下記を参考の上書類を作成、提出してください。

入札者	提出書類		参考資料 No.	書類記載名	押印 省略	提出方法
代表者	入札書		2 (A)	「代表者」	不可	郵送又は持参
	委任状	1 通目	—	—	—	—
		2 通目	—	—	—	—
代理人	入札書		2 (B)	「代表者」と「代理人」	不可	郵送又は持参
	委任状	* 1 通目	*1 (A) 又は 1 (B)	「代表者」から「代理人」へ	不可	郵送又は持参
		2 通目	—	—	—	—
復代理人	入札書		2 (C)	「代理人」と「復代理人」	不可	郵送又は持参
	委任状	* 1 通目	*1 (A) 又は 1 (B)	「代表者」から「代理人」へ	不可	郵送又は持参
		2 通目	1 (C)	「代理人」から「復代理人」へ		

※ 代 表 者 : 「資格審査結果通知書(全省庁統一資格)」記載の法人代表者

代 理 人 : 代表者以外(支店長、部長、課長等の社員等)

復代理人 : 代理人が更に選任した代理人(支店等の社員等)

提出方法 (いずれか)	→	郵送、持参
押印の省略	→	不可

参考資料 2(A)
(代表者が入札する場合)

入 札 書

件 名 : 「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
入札金額									

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日を記入
(郵送の場合は発送日)

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

提出方法 (いずれか)	⇒	郵送、持参
押印の省略	⇒	不可

参考資料 2(B)

(社員等の代理人が入札する場合)

入 札 書

件 名 : 「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

入札金額

拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日を記入
(郵送の場合は発送日)

公益財団法人核物質管理センター

総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代表者名

印

※代表者の肩書と氏名を記入

代理人名

印

※委任状に記載の代理人氏名を記入

提出方法 (いずれか)	⇒	郵送、持参
押印の省略	⇒	不可

参考資料 2(C)

(支店等の社員等が復代理人として入札する場合)

入札書

件名：「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」

上記件名を入札説明書に定められた事項を承諾のうえ、下記のとおり入札いたします。

拾	億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
入札金額									

(消費税及び地方消費税を除いた金額)

年 月 日

※提出日を記入
(郵送の場合は発送日)

公益財団法人核物質管理センター
総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

代理人名

印

※委任状に記載の代理人氏名を記入

復代理人名

印

※委任状に記載の復代理人氏名を記入

提出方法 (いずれか)	⇒ FAX、電子メール、郵送、持参
押印の省略	⇒ 可

参考資料 10

※本書類は参考見積書に添付してご提出ください。

公益財団法人 核物質管理センター 御中

年 月 日

契約者情報連絡書

案 件 名	「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」
-------	----------------------

契約書記載情報 ※契約書に記載する「契約名義人」情報を記載してください。	
所在地	(〒 -)
名称	
役職	
氏名	
契約名義人 (口内に✓を記入する)	「資格審査結果通知書(全省庁統一資格)」記載の法人代表者と <input type="checkbox"/> 同じ <input type="checkbox"/> 異なる(代理人)⇒ 代表者から代理人への「委任状」を提出してください
※ 注 意 事 項	※契約名義人はセンターと契約締結をする代表者または代理人です。 (契約日が4月1日の場合は4月1日時点の契約名義人を記載) ※ 契約名義人に変更があった場合は速やかに本書類の再提出をお願いします。

契約書送付先情報 ※「契約書を送付する」情報を記載してください。	
住所	(〒 -)
名称	
所属	
役職	
フリガナ	
氏名	
電話番号	- -
契約書 (口内に✓を記入する)	<input type="checkbox"/> 紙の契約書 <input type="checkbox"/> 電子契約 で取り交わし希望
電子契約書 送付先アドレス	@

適格請求書発行 事業者登録番号	(Tで始まる13桁の数字) T
--------------------	--------------------

※「登録番号」について、ご不明な点がございましたら下記までお問合せください。

(公財)核物質管理センター 総務部 経理課 TEL:03-5816-7764

センター使用欄

提出方法 (いずれか)	⇒ FAX、電子メール、郵送、持参
押印の省略	⇒ 可

参考資料 3

入 札 辞 退 届

件 名 : 「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」

上記の入札を都合により辞退します。

年 月 日

公益財団法人核物質管理センター
総務部長 猪狩 和 殿

住 所

会 社 名

責任者名

担当者名

連 絡 先

※これは参考例であり、必要に応じ適宜追加・修正して差し支えない。

提出方法 (いずれか)	⇒ FAX、電子メール、郵送、持参
押印の省略	⇒ 可

参考資料 4

参加者は必ず 提出すること

※質疑がない場合でも、その旨を記載し提出すること

年 月 日

「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」に係る質問書

会 社 名			
連 絡 先	担当者名	TEL	
		FAX	
質 問			
回 答			

センター使用欄

提出方法 (いずれか)	→ 電子メール、郵送、持参
押印の省略	→ 可

参考資料 5(A)

【入札仕様書作成例】(表紙)

公益財団法人核物質管理センター殿

入札仕様書

件 名 「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」

会 社 名 :

責任者名 :

担当者名 :

連 絡 先 :

提出方法 (いずれか)	→ 電子メール、郵送、持参
押印の省略	→ 可

参考資料 5(B)

(※変更点がない場合の記載例)

入札仕様書につきましては、2026年1月30日付公示の仕様書のとおりと致します。

以 上

【注意】 指定された物品が「相当品」となる場合は

「参考資料 5(C)」（変更点がある場合の記載例）

に記載し提出すること

提出方法 (いずれか)	→	電子メール、郵送、持参
押印の省略	→	可

(※変更点がある場合の記載例)

入札仕様書につきまして、下記のとおり変更または追加致します。その他につきまして
は、2026年1月30日付公示の仕様書のとおりと致します。

記

頁	項	仕様書内容（当センター配布）	変更内容または追加内容	備考（変更理由、追加理由等）

以上

【注意】指定された物品が「相当品」となる場合は、その旨を記載し提出すること

様式-1 別添

「入札説明書」記載の通り、3月2日

までに契約課まで提出下さい。

資格要件確認書

回答期限	2026年3月2日 (六ヶ所センター必着)				
契約番号	313-005		請求元課室	設備課	
契約件名	分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入		区 分	■A・□B	
参加候補者			評価結果	□合格、□不合格 (下記の通り)	
評価項目	確認項目	証明資料	RSC 記入欄		
			判定	判定理由	判定者
1 業務の実 施・管理体 制等	1.1 業務の実 施体制	① 業務の実施に十分 な人員数及びスキル (業務遂行に必要な 有資格等)が確保さ れていること。	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否		
		② 必要な業務分担 (設計開発、製造、 調達、試験、検査、 保守、設置工事、品 質保証等)及び管理 体制(品責、作業管 理者等を含む)がと られていること。	品質保証体制図及 び作業(実績)体 制図等	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否	
	1.2 品質管理 及び情報 セキュリ ティ体制	① 受注する製品及び サービスを要求項目 に沿って提供できる 品質管理システム(設 計・開発・調達を含 む)が確立しているこ と。	品質保証計画書、 ISO9001 認証証明 書等	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否	
		② 情報セキュリティ に対する管理体制が 確立していること。		<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否	
	1.3※ 入札資格	① 国(独法を含む) または地方自治体の 入札参加資格を有す ること。	(例) 省庁統一資格	※契約担当部署にて対応	
	1.4 コンプラ イアンス	① コンプライアンス 違反の有無(有の場 合はどのように改善 したか。)	□無・□有(改善 内容を別添)	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否	
		② 不適合事象の有無 (有の場合はどのよ うに改善したか。)	□無・□有(改善 内容を別添)	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否	
	1.5 安全文化 の育成	原子力安全を第1に 考え、安全文化の育 成・維持に努めてい ること	社員教育のうち、 安全文化の育成・ 維持に係る教育の 実績を示す書類等 (個人情報に墨消 しとする。)	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否	

2 技術確認事項	2.1 技術能力 の確認			<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否		
	2.2 技術設備 の確認	①DOP 試験棟をする設備 を持っていること。	過去5年以内に同等 なサービスを提供し た実績等	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否		
	2.3 設計開発 の確認			<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否		
	2.4 物品の実 績の確認	①過去5年間以内に同等 の製品（同等なサービ ス）の受注を受けた実績 があること。	過去5年以内に同等 の製品（同等なサービ ス）を提供した実 績等	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否		
	2.5 その他の 確認	①工場立会検査に対応で きること。	<input type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否		
		②品質管理システムにつ いて品質監査に対応でき ること。	<input type="checkbox"/> 可・ <input type="checkbox"/> 否	<input type="checkbox"/> 良 <input type="checkbox"/> 否		

注）参加者は、各確認事項を証する資料名を「証明資料」欄に記載し当該資料を添付のうえ契約担当者へ提出すること。

提出方法 (いずれか)	⇒ 電子メール、郵送、持参
押印の省略	⇒ 可

資格要件確認書

契約番号: XXX-XXX
 契約件名: XXXXXXXXXXXXXXXX
 社 名: ●●●●株式会社

社名を記入してください。
 ※社印は不要です。

請求元
 購買
 評価の有無

提出する資料名を記入してください。

評価項目		仕様書 ページ	確認項目	証明資料	判定	判定理由	判定者
1 業務の実 管理体制等			※タイトル行(太線内)は変更しないでください。	●●資格証(写)		「センター記入欄」には何も記入しないでください。	
			数及びスキル(業務遂行に必要の有資格等)が確保されていること。	QMS体制図			
			② 情報セキュリティに対する管理体制と。	情報セキュリティ体制			
2 技術確認事項	2.1 技術能力の 確認	P.1 2(3)	① ○○の資格を有する作業員を配置できること。	●●資格証(写) □□証明書			
	2.2 技術設備の 確認						
	2.3 物品性能の 確認	P.3 4(1)	の性能要件を満たしていること。	製品のスペックがわかる資料(カタログ等)			
	2.4 物品の実績 の確認	P.4 5(1)	① 過去5年間で、当該製品は、(耐震設計基準●クラスで)納入実績を示すこと。	納品実績表			

本書は、案件ごとに記入してください。
 記入後の本書と証明資料は、入札仕様書等の書類と合わせて、入札仕様書等の提出期限までにメールまたはFAXにて提出してください。

複数例示された資料から選択する場合は提出する資料名を○で囲んでください。

例示された資料と提出資料が異なる場合は実際の資料名に訂正してください。

注) 参加者は、各確認事項を証する資料名を「証明資料」欄に記載し当該資料を添付のうえ契約担当者へ提出すること。

提出方法 (いずれか)	→	電子メール、郵送、持参
押印の省略	→	可

参考資料 7

※当センターに提出した品質保証計画書に変更がない場合は、本書類のみご提出ください。

【作成見本】

公益財団法人 核物質管理センター 殿

件 名： 「分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入」

品質保証計画書につきましては、前回提出しました
弊社規程第 版に変更はありません。

社 名：

担当者：

TEL：

※押印は必要ありません。

分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入

仕様書

2026 年度

公益財団法人 核物質管理センター

目次

1. 件名.....	1
2. 目的.....	1
3. 購入品仕様.....	1
4. 納期.....	1
5. 納入場所及び納入条件.....	1
6. 検査.....	2
7. 提出書類.....	4
8. 検収条件.....	4
9. 契約不適合責任.....	5
10. 協議.....	5
11. 特記事項.....	5

1. 件名

分析セル用高性能粒子フィルタ等の購入

2. 目的

本仕様書は、公益財団法人核物質管理センター（以下「センター」という。）六ヶ所保障措置センター（以下「六ヶ所センター」という。）六ヶ所保障措置分析所に設置している分析セルから放出される核燃料物質等を捕集し、外部放出を低減するための外給排気及び内排気用高性能粒子フィルタ等の購入に係る仕様を定めたものである。

3. 購入品仕様

(1) 内排気用高性能粒子フィルタ

- ・メーカー：六ヶ所再処理メンテナンスサービス株式会社製
- ・型番：「F-32-2」
- ・員数：5 個

(2) 外給排気用高性能粒子フィルタ

- ・メーカー：六ヶ所再処理メンテナンスサービス株式会社製
- ・型番：「F-37-1」
- ・員数：5 個

(3) フィルタ交換用ビニルバッグ

- ・メーカー：六ヶ所再処理メンテナンスサービス株式会社製
- ・型番：「RRM-70001290002」
- ・員数：6 枚

(4) ビニルバッグ用Oリング

- ・メーカー：六ヶ所再処理メンテナンスサービス株式会社製
- ・型番：「P-180 CR」
- ・員数：12 本

4. 納期

2027年3月26日

5. 納入場所及び納入条件

(1) 納入場所

青森県上北郡六ヶ所村大字尾駸字野附 504-36
六ヶ所センター内指定場所

(2) 納入条件

持込渡し

6. 検査

(1) 工場検査

受注者が実施する工場検査対象物品は、フィルタ、ビニルバッグ及びオリングの全数とし、下記の検査を実施すること。

表 1-1. 内排気用高性能粒子フィルタ検査項目及び検査内容等

検査項目	検査内容	判定基準
外観	目視により表面の傷、欠陥の有無等を確認する。	使用上有害な傷及び欠陥等がないこと。
員数	目視により員数を確認する。	契約員数のとおりであること。
寸法	ノギス等により寸法を測定する。	受注者が作成する工場検査要領書の寸法許容差内であること。公差の値は、受注者が JIS B0405:1991 を考慮し決定すること。
捕集効率試験	定格風量(50 m ³ /h)にて捕集効率を測定する。	捕集効率規定値を満足すること。 (JIS Z4812:1995 による。) 粒子捕集率：0.15 μm 基準粒子に対し、99.97%以上
圧力損失試験	定格風量時のエレメント圧損を測定する。	受注者が作成する工場検査要領書の初期圧損以下であること。

表 1-2. 外給排気用高性能粒子フィルタ検査項目及び検査内容等

検査項目	検査内容	判定基準
外観	目視により表面の傷、欠陥の有無等を確認する。	使用上有害な傷及び欠陥等がないこと。
員数	目視により員数を確認する。	契約員数のとおりであること。
寸法	ノギス等により寸法を測定する。	受注者が作成する工場検査要領書の寸法許容差内であること。公差の値は、受注者が JIS B0405:1991 を考慮し決定すること。
捕集効率試験	定格風量(105 m ³ /h)にて捕集効率を測定する。	捕集効率規定値を満足すること。 (JIS Z4812:1995 による。) 粒子捕集率：0.15 μm 基準粒子に対し、99.97%以上
圧力損失試験	定格風量時のエレメント圧損を測定する。	受注者が作成する工場検査要領書の初期圧損以下であること。

表 2. ビニルバッグ並びにＯリングの検査項目及び検査内容等

検査項目	検査内容	判定基準
外観	目視により表面の傷、欠陥の有無等を確認する。	使用上有害な傷及び欠陥等がないこと。
員数	目視により員数を確認する。	契約員数のとおりであること。

(2) 工場立会検査

工場立会検査対象は、抜取り検査（JIS Z9015-1:2006 による。）とし、六ヶ所センター設備課立会のもと、下記の検査を実施すること。

各フィルタの抜取り数は、内排気用高性能粒子フィルタ 2 個以上、外給排気用高性能粒子フィルタ 2 個以上とする。

表 3-1. 内排気用高性能粒子フィルタ検査項目及び検査内容等

検査項目	検査内容	判定基準
捕集効率試験	定格風量(50 m ³ /h)にて捕集効率を測定する。	捕集効率規定値を満足すること。 (JIS Z4812:1995 による。) 粒子捕集率：0.15 μm 基準粒子に対し、99.97%以上
圧力損失試験	定格風量時のエレメント圧損を測定する。	受注者が作成する工場立会検査要領書の初期圧損以下であること。
書類検査	工場検査成績書を確認する。	受注者が作成する工場検査要領書の全検査項目が実施され、工場検査要領書の判定基準を満たしていること。

表 3-2. 外給排気用高性能粒子フィルタ検査項目及び検査内容等

検査項目	検査内容	判定基準
捕集効率試験	定格風量(105 m ³ /h)にて捕集効率を測定する。	捕集効率規定値を満足すること。 (JIS Z4812:1995 による。) 粒子捕集率：0.15 μm 基準粒子に対し、99.97%以上
圧力損失試験	定格風量時のエレメント圧損を測定する。	受注者が作成する工場立会検査要領書の初期圧損以下であること。
書類検査	工場検査成績書を確認する。	受注者が作成する工場検査要領書の全検査項目が実施され、工場検査要領書の判定基準を満たしていること。

(3) 納入検査

納入検査対象物品は、フィルタ、ビニルバッグ及びＯリングの全数とし、下記の検査を実施すること。

表 4. フィルタ、ビニルバッグ及びＯリングの検査項目及び検査内容等

検査項目	検査内容	判定基準
外観	目視により表面の傷、欠陥の有無等を確認する。	使用上有害な傷及び欠陥等がないこと。
員数	目視により員数を確認する。	契約員数のとおりであること。

7. 提出書類

No	書類	提出時期	部数
1	品質保証計画書	契約後速やかに（資格要件確認書添付時以降変更ない場合は、不要）	1
2	全体工程表	契約後速やかに	1
3	工場検査要領書	検査開始 2 週間前までに	1
4	工場検査成績書※	検査後速やかに	1
5	工場立会検査要領書	検査開始 2 週間前までに	1
6	工場立会検査成績書※	検査後速やかに	1
7	納入検査要領書	検査開始 2 週間前までに	1
8	納入検査成績書	検査後速やかに	1
9	打合せ議事録	打合せ有りの場合、打合せ後速やかに	1

承認返却が必要な書類は、受注者が準備すること。

※受注者は、「6. 検査」で使用した計測器及び装置の校正証明書、試験成績書及び国家標準または国際標準までトレース可能なトレーサビリティ体系図の写しを検査成績書に添付すること。

(提出場所) 六ヶ所センター設備課

8. 検収条件

「5. 納入場所及び納入条件」に示す納入場所に納入後、「6. 検査」の合格、並びに「7. 提出書類」に示す書類の提出を以て検収とする。

9. 契約不適合責任

(1) 受注者は、納入物品に仕様書や契約内容等との不一致（以下「契約不適合」という。）が発見されたときは、センターの当該契約不適合にかかる請求に基づき、受注者の負担においてセンターが定めた期限までに、当該物品に係る修理、取り替え、代替物若しくは不足分の引き渡しその他必要な措置を執らなければならない。

(2) (1)の請求は、センターが当該契約不適合を知った時から1年以内に不適合の内容を受注者に通知する。ただし、当該契約不適合を知った時から5年を経過した場合もしくは検収後10年を超えて発見された契約不適合は除く。

10. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、センターと協議のうえ、その決定に従うこと。

11. 特記事項

(1) 工場立会検査について社会情勢等により実施困難な状況が生じた場合は、六ヶ所センター設備課と協議のうえ、その決定に従うこと。

(2) 工場出荷時から納入場所までの輸送、保管期間中の破損、ゴミ、雨、結露等による汚れを防止するため、十分な梱包を施し、受注者の責任で出荷・納入すること。

(3) 受注者は、六ヶ所センターが定める規定に準じ、六ヶ所センターの調達物に求める要求事項について、必要に応じて受注者の品質保証計画書に基づく品質保証システムに適合しているか監査を受けること。

(4) 受注者は、使用する下請け業者（材料、機器等の購入先、労務の提供先を含む）の全ての責任を負うこと。

(5) 受注者は、購入物品に適用される法令を調査し、申請又は届出の要否を確認すること。また、申請又は届出が必要な場合は受注者が代行するか、代行できない場合は、六ヶ所センター設備課へその旨報告すること。

(6) 受注者は、本契約の成果物の維持運用に必要な情報（本契約に資した資機材の不適合事例等及び類似作業に関連したもの）を入手した場合は、六ヶ所センター設備課へ提供すること。

以上